

＜全県研究テーマ＞ 「私っていいね！ ～つくり出す形・色 響きあう感性 今を生きる私たち」

＜中信ブロック大会テーマ＞ 「自ら発見し、自ら決める図工・美術」

1 期 日 令和5年 11月10日（金）

2 会 場

小学校部：塩尻市立塩尻西小学校 4学年 公開授業・授業研究・事例発表

中学校部：塩尻市立丘中学校 2学年 公開授業・授業研究・事例発表

3 主 催 長野県美術教育研究会

4 後 援 ☐長野県教育委員会 ☐塩尻市教育委員会 ☐信濃教育会

☐木曽郡学校長会 ☐東筑摩塩尻校長会 ☐松本市校長会 ☐安曇野市校長会

☐北安曇校長会 ☐木曽教育会 ☐東筑摩塩尻教育会 ☐松本市教育会

☐安曇野市教育会 ☐北安曇教育会

5 授業会場、授業者、指導者

校種	授業会場	学年	題材	授業者	指導者
小学校	塩尻市立 塩尻西小学校	4年	「ようこそ！ゆめの まちへ」（立体）	濱 敦 教諭	中信教育事務所指導主事 北澤 公浩 先生
中学校	塩尻市立 丘中学校	2年	アル me マル (彫刻)	上條 達矢 教諭	総合教育センター専門主事 城本 重慶 先生

6 大会日程

内容	受付	授業公開	開会式	研究会	実践発表 ポスターセッション	閉会式	連絡会
時間	13:00～ 13:15	13:35～ 14:25	14:40～	15:00～ 15:40	15:50～16:20	16:30～ 16:45	

※会場の移動は行いません。各会場で、業者による教材・図書類の出典・販売があります。

7 大会長あいさつ

大会開催に寄せて

中信ブロック大会長 倉澤 啓

第77回長野県美術教育研究大会の中信ブロック大会が行われます。コンパクトな大会をめざし、半日での開催とし、授業・実践を通して語り合いたいと思っています。

大会テーマは「自ら発見し、自ら決める図工・美術」。至極当然のことを改めてテーマにしているのは、この大切なことが本当に日々の授業の中で実現できているだろうかという反省からです。図工キットを与えてそれを作らせたり、喜怒哀楽を表させたりすることで作品という形にはなるでしょう。しかし、本当に子どもが自分の内的欲求に突き動かされて、「あ、こうしたらいいかも」「これでいけそうだ」と主体的に自分の思いを表現することにつながっているのでしょうか。そうなるために大切なことは何でしょうか。

子どもが思いをもって実現の喜びを感じられるように日々様々な工夫をなさっている先生方。そうは思うけれど今一つ核心がつかめないと感じている先生方。是非ご参会ください。

8 テーマ・研究内容の基本方針

- ・授業の中で、自分で「発見して」「決めていく」場面、仲間と関わり合って活動していく場面を大切にしていきます
- ・教科書の題材を大切に扱い、日々の授業の延長としての実践研究発表をめざします
- ・児童生徒の思いを引き出し、繋げていくためのICTの効果的な活用をめざします

9 公開授業のみどころ

塩尻市立塩尻西小学校

題材名 「ようこそ！ゆめのまちへ」（立体）

事前研究授業では、**教科書題材**の「**クミクミックス**」で、段ボールに切り込みを入れて組み合わせていく**造形遊び**に取り組みました。2時間続きの活動でしたが、時間いっぱい児童のみなさんが真剣に取り組む姿が印象的でした。また組み合わせ方を自分で工夫して見つけていく姿が随所にみられ、子ども達の発想力に驚ろかされました。11月の授業「ようこそ、夢のまちへ」での子ども達の活動にご期待下さい



塩尻市立丘中学校

題材名 アル me マル ～私を動物に投影させて～（彫刻）

力強く今を生きる中学2年生一人ひとりが、自分自身を動物に投影させ、今抱いている思い（夢や希望）を個性豊かな動物固有のフォルムや体の動きなどに置き換えて表現していきます。



事前研究授業では、発想や制作のアイデアが書かれた**マインドマップ**を手がかりにして、教師の問い返しや仲間との関わりの中で、主題を明確にして制作に取り組みました。また目的に応じて技術的な試作ができる**ブース**を設けました。県大会では、**アルミホイル**を材料にして、生徒思い思いの造形活動がみられると思います。ご期待下さい。

担当： 大会総務 米山隆美（塩尻中学校）
電話（0263-52-7852） F A X（0263-51-1600）
メールアドレス: t00731553yt@shiojiri-ngn.ed.jp